

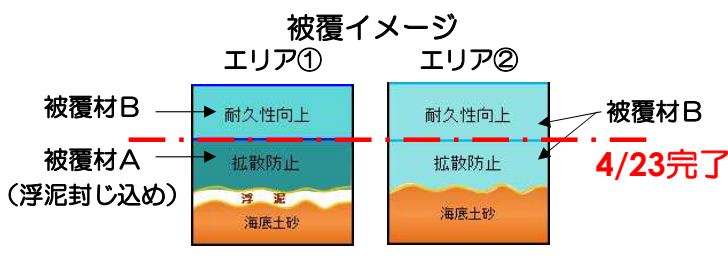
港湾の海底土被覆等の状況 魚介類対策実施状況

2016年1月28日

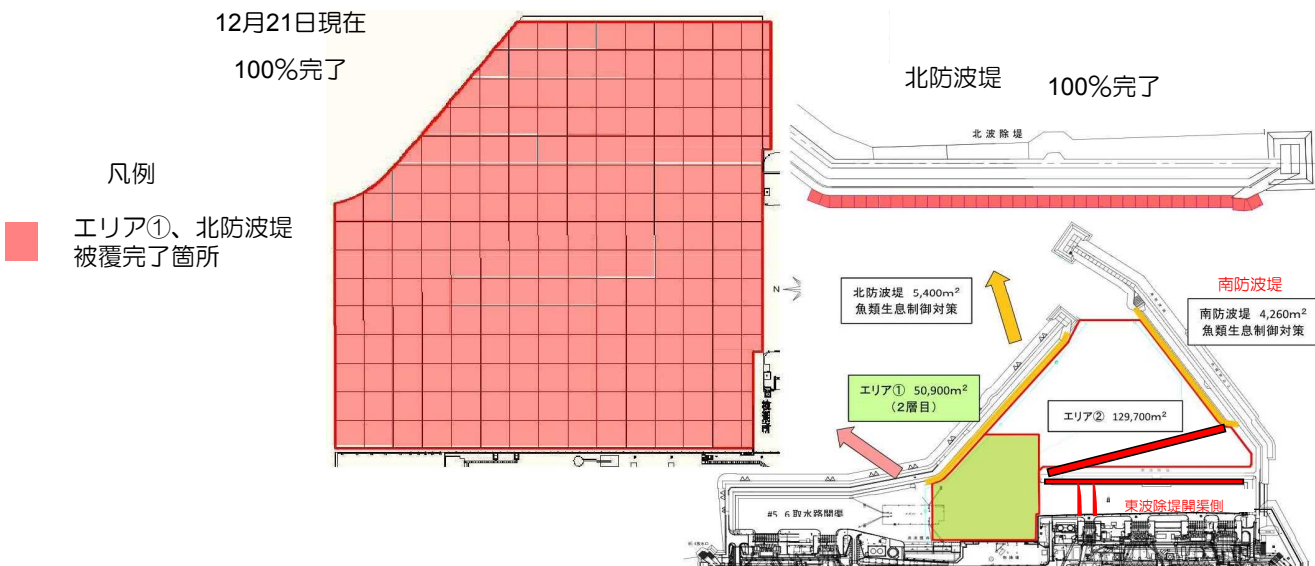
東京電力株式会社



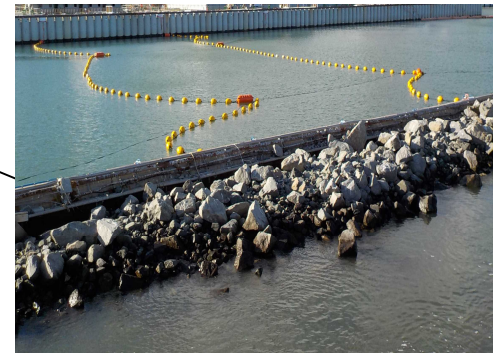
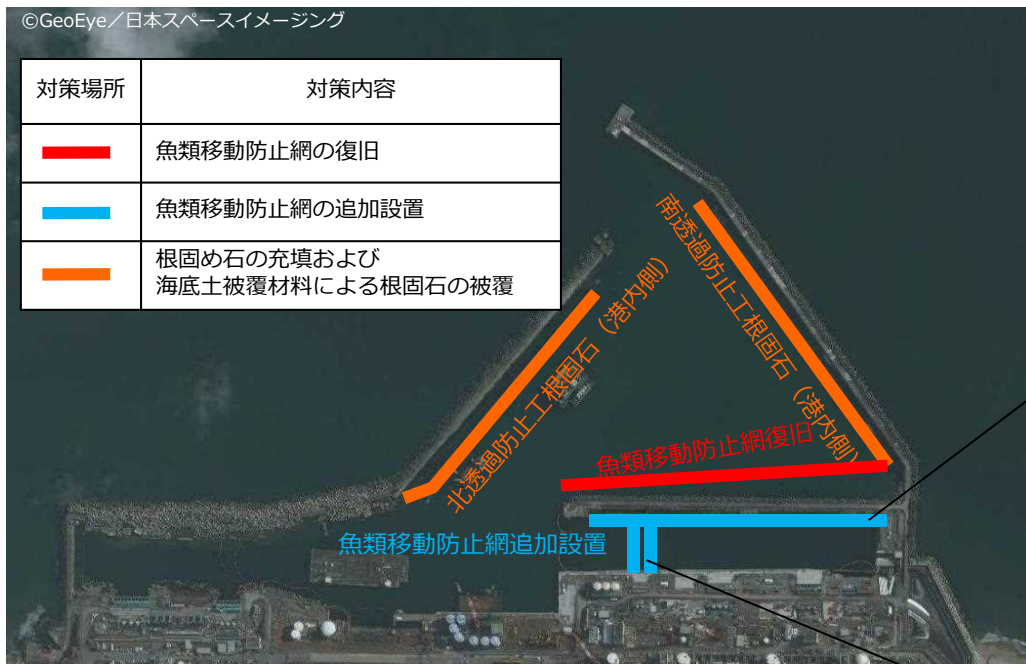
1. 港湾の状況(港湾内海底土被覆工事の進捗)



- 4月23日に港湾内全域の被覆（拡散防止）が完了
- 10月19日に北防波堤の魚類対策工の被覆を完了
- 12月21日にエリア①の2層目の追加被覆を完了
- 1月13日より東波除堤開渠側（南北方向、東西方向）、南防波堤の魚類移動防止網の設置開始

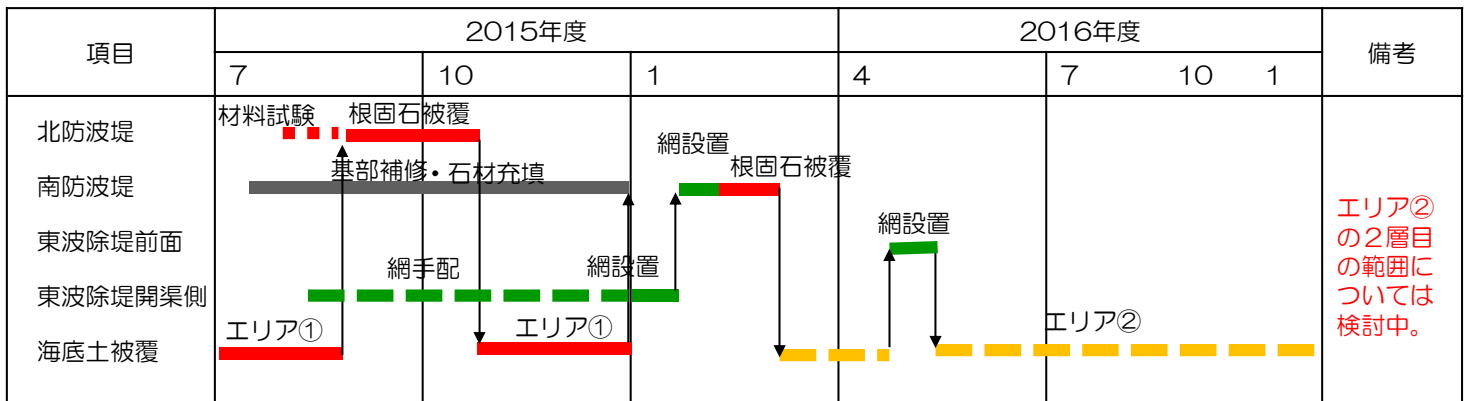


2. 魚類移動防止対策の状況



3. 工程

◆ 概略工程



※工程は波の状況、他工事との干渉により変動する。

◆ 施工概要

- 北防波堤は施工時の魚類の移動を防ぐため、現状の魚類移動防止網を設置した状態で根固石の被覆を実施済み。
- 南防波堤は透過防止工欠損箇所の石材補充が完了し次第、速やかに施工時の魚類の移動を防ぐための魚類移動防止網等を設置し、根固石の被覆を実施する。
- 現在、東波除堤開渠側（南北方向、東西方向）の魚類移動防止網の追加設置を実施中。東波除堤前面の魚類移動防止網の復旧はエリア②の被覆完了後、実施予定。

3-1. 港湾魚類対策の現状(1/2)

1. 港湾魚対策の現状(1/2)

- ① 港口からの魚出入り抑制のため、次の対策を実施中
 港湾内の底刺網、かご網の設置 / ブロックフェンス設置 / 港湾口の底刺網の2重化
- ② 防波堤沿いの魚移動防止のため、『魚類移動防止網』を設置※
- ③ 物揚場前中空三角ブロック周辺からの魚出入り抑制のため、シルトフェンス、底刺し網を設置
- ④ 魚類の汚染抑制のため、港湾内海底土被覆(1層目完了)

※東波除堤、南防波堤の魚類移動防止網は、海底土被覆工事のため、一時的に撤去

〔 東波除堤：2014.10.29～
 南防波堤：2014.3.26～ 〕

表 港湾口底刺し網の対策強化(2015年7月27日より実施中)

	強化前			強化後			強化の目的
	網丈	網の目合い	網系の太さ	網丈	網の目合い	網系の太さ	
外側	1.5m カレイ網	5寸 (約15cm)	細	4.0m スズキ網	4.5寸 (約14cm)	太	港湾への魚侵入 ブロック
内側				1.5m カレイ網	3.6寸 (約11cm)	細	

3-2. 港湾魚類対策の現状(2/2)

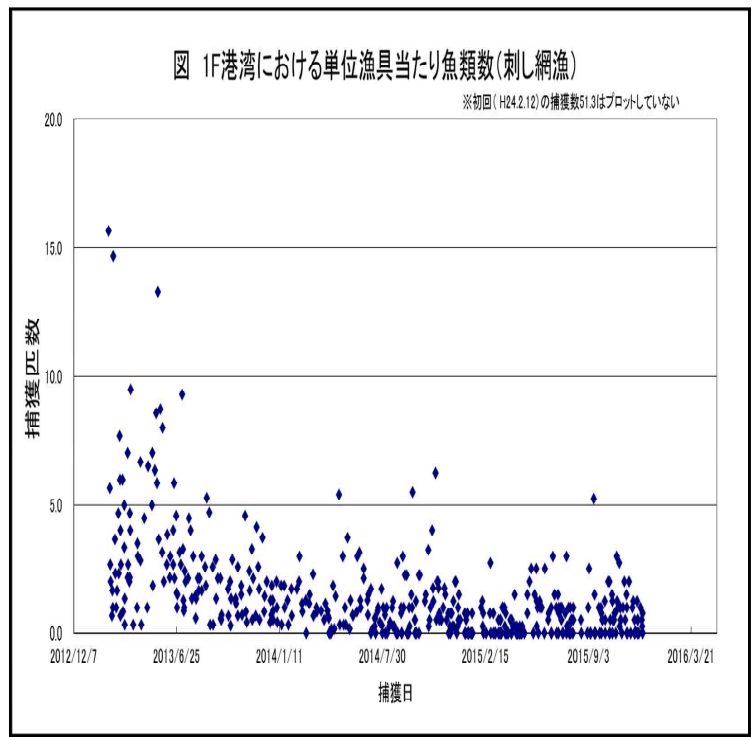
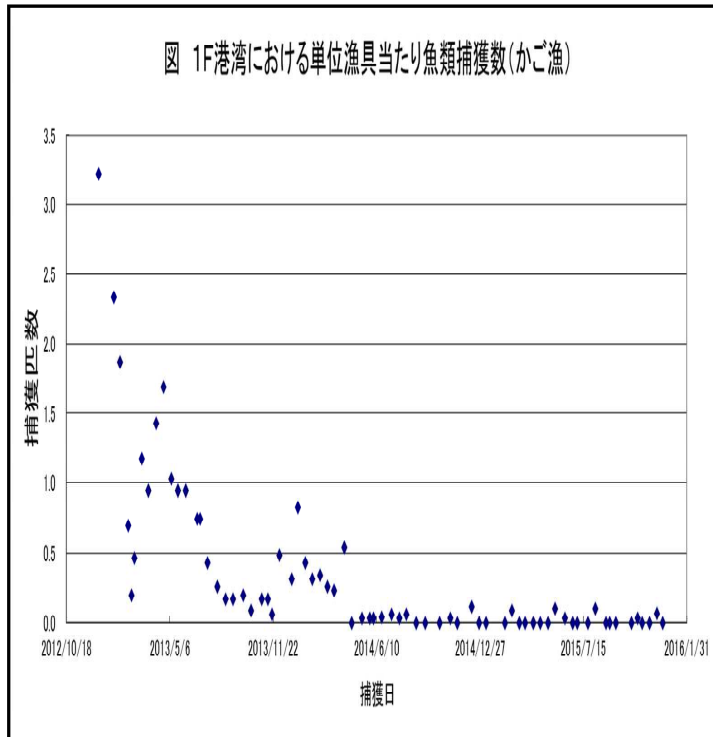
1. 港湾魚対策の現状(2/2)



【港湾内底刺し網の目合い変更試験】

○港湾内のアイナメ捕獲強化を目的として、港湾内底刺し網の目合いを3.6寸から3寸に変更
 ← 2015年12月17日(投網)より開始

3-3. 港湾での単位漁具当たり魚類捕獲数



3-4. 魚種別の重量の経時変化

